

ショートステイ ご入所案内と料金

ご入所までの流れ

1	ご本人またはご家族から利用相談
2	担当居宅介護支援専門員へ利用の申込み
3	短期入所生活介護事業所へ利用の申込み
4	短期入所担当者へ利用申込み
5	施設からご連絡後、契約・説明・状態確認
6	利用開始

基本利用料

要介護度	従来型個室	多床室
要支援 1	479 単位	479 単位
要支援 2	596 単位	596 単位
要介護 1	645 単位	645 単位
要介護 2	715 単位	715 単位
要介護 3	787 単位	787 単位
要介護 4	856 単位	856 単位
要介護 5	926 単位	926 単位

※ 1 単位当たりの金額は地域区分により異なります。料金例は、1 単位＝10 円・1 割負担として表示しています。

ご利用料金例

介護度 4・多床室（2・4 人部屋）を 7 日間利用した場合の参考例です。

項目	1 日	計算	7 日間
基本利用料（1 割負担）	856 円	856 円 × 7 日	5,992 円
機能訓練体制加算	12 円	12 円 × 7 日	84 円
サービス提供体制強化加算 I	22 円	22 円 × 7 日	154 円
看護体制加算 I	4 円	4 円 × 7 日	28 円
看護体制加算 II	8 円	8 円 × 7 日	56 円
送迎（片道 184 円）		184 円 × 2 回	368 円
※処遇改善加算 I 口		介護報酬（基本報酬＋加算）に 17.6%を乗じた金額	118 円
滞在費	950 円	950 円 × 7 日	6,650 円
食費	－	2,100 円 × 7 日	13,560 円
ご利用合計金額	－	－	27,010 円

※食費は入所日朝、退所日夕 1 食ずつ抜いてあります

※上記は参考例です。実際の請求額は、地域区分、負担割合、処遇改善加算、算定加算、食事の提供回数等により異なります。

加算の種類

ご利用内容や施設の体制に応じて、基本利用料に次の加算が加わる場合があります。

加算の種類	単位・加算率	主な算定内容
送迎加算	184 単位／片道	利用者の状態や家族事情等により送迎が必要と認められ、居宅と事業所の間を送迎した場合
機能訓練体制加算	12 単位／日	常勤専従の機能訓練指導員を必要数配置している場合
個別機能訓練加算	56 単位／日	常勤専従の機能訓練指導員を配置し、計画に基づいて訓練を実施した場合
看護体制加算Ⅰ	4 単位／日	常勤の看護師を 1 名以上配置している場合
看護体制加算Ⅱ	8 単位／日	看護職員を入所者数 25 名またはその端数を増すごとに 1 名以上配置している場合
サービス提供体制強化加算Ⅰ	22 単位／日	介護福祉士の割合が 80%以上、または勤続 10 年以上の介護福祉士の割合が 35%以上の場合
緊急短期入所受入加算	90 単位／日	居宅サービス計画に位置付けられていない短期入所生活介護を緊急に行った場合
若年性認知症利用者受入加算	120 単位／日	若年性認知症の利用者にサービスを提供した場合
療養食加算	8 単位／回	医師の食事箋に基づく療養食を提供した場合（1 日 3 回まで）
介護職員等処遇改善加算Ⅰ 口	所定単位数 × 17.6%	一定の算定要件を満たす場合

【介護職員等処遇改善加算】区分支給限度額の算定対象からは除かれます。

実際に算定する加算は、ご利用時の状況や施設の届出内容により異なります。

食費及び滞在費

施設設定の料金

認定証が適用されない場合などの施設設定額です。

食費・滞在費	料金
朝食	600 円
昼食	850 円
夕食	650 円
従来型個室 滞在費	1,550 円／日
多床室 滞在費	950 円／日

その他の料金

項目	料金
交通費	1,430 円（片道）
電気持ち込み料	1 品目・1 日：実費 55 円（税込）
テレビ使用料	1 泊：実費 230 円（税込）
理美容代	実費

料金に関するご注意

- ・実際の請求額は、負担割合、地域区分、処遇改善加算、その他の算定加算により異なります。
- ・負担限度額認定証をお持ちの方は、ご利用前に施設へご提示ください。

負担限度額の区分

負担限度額認定証をお持ちの方は、所得段階に応じて、次の負担限度額が適用される場合があります。

区分	食費（ショートステイ）	多床室
第 1 段階	300 円／日	0 円／日
第 2 段階	600 円／日	430 円／日
第 3 段階①	1,000 円／日	430 円／日
第 3 段階②	1,300 円／日	430 円／日
基準費用額	1,445 円／日	915 円／日